

大分中央地域ビジョン会議 通信 第1号

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆さんにご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。

地域ビジョン会議の目的

本市においても、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域コミュニティの活性化や効率的な行政運営などなど諸課題への対策が求められています。

これら課題の解決には、行政が市民の意向や地域の実情を的確に把握し、市政への反映に努めることが重要です。

このようななか、市内各地域において、地域の代表者等で構成する『ビジョン会議』を設置し、議論を深めてもらう中、それぞれの特性を踏まえた「地域まちづくりビジョン」としてご提言いただきます。

第1回地域ビジョン会議



■平成 29 年 6 月 1 日（木） 14：00～

■コンパルホール 3F 309 会議室

開会

一、会長挨拶

二、顧問紹介

三、議事

①地域まちづくりビジョン策定の進め方について

②大分市の各種計画について

③大分中央地域の現状について

④意見交換

四、その他

閉会

事務局からの説明

事務局より今後、地域まちづくりビジョンを策定するにあたり参考となる大分市総合計画や地域の将来人口、地域コミュニティの活性化等について説明を行いました。

◇総合計画

大分市総合計画は、福祉や環境、商工業など、各個別計画の最上位に位置する計画であり、大分市の行政運営はすべてこの総合計画に沿って進められています。

本計画では、大分市がめざすまちの姿（都市像）として「笑顔が輝き夢と魅力あふれる未来創造都市」を掲げ、その将来像の実現に向け①「健やかでいきいきと暮らせるあたたかさあふれるまちづくり」、②「豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむまちづくり」、③「安全・安心を身近に実感できるまちづくり」④「にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり」、⑤「将来にわたって持続可能な魅力あふれる街づくり」、⑥「自然と共生する潤い豊かなまちづくり」の6つの基本的な政策に沿った各種施策を展開しています。

◇大分中央地域の将来人口について

大分中央地域は、本市の人口の約 8.1%を占めており、平成 22 年と比較した場合、30 年後の平成 52 年は同等程度の人口を維持するものと見込まれていますが、高齢化は進むと推測されます。駅南の区画整理事業が終了したことにより多くのマンション等が建設され人口が流入していることが、人口維持の背景の一つと考えられます。

◇大分中央地域の現状について

大分市指定避難所や保育施設の配置状況など、今後地域まちづくりビジョンの議論を進めるうえで必要なデータをまとめています。



意見交換

委員の皆さんによる意見交換が行われました。防災に関する課題や公園等市の施設のあり方など様々な視点からのご意見を頂きました。

・街区公園の配置やあり方について議論したい。

・城址公園、パルコ跡地、学校跡地などの問題があるが、市で横断的に対応できる体制を整えるべき。



・住民の視点からも議論をしたい。

・市民主体のまちづくりのため。
高校生やNPO法人、男女問わず企画運営に参加できるしくみが必要。

・ホルトホールは大分市指定避難所として重要な位置づけとなっており、その役割を果たす対応が必要。

・小学校の校区割りについて今のままで良いのか今後議論したい。